

平成 26 年度 第 1 回 あしかび会理事会 議事録

日 時 平成 26 年 6 月 29 日(日) 14 時 00 分 開会
17 時 00 分 閉会
場 所 あしかび会館 ホール

出席者 53 名(常任理事 23 名 理事 29 名 会計監事 1 名)

常任理事：木村禮三(2) 三上一郎(5) 太田眞一(6) 兼子憲治(8) 本井恭夫(10)

加藤順子(11) 余田精二(12) 東村克徳(13) 増田 登(14) 堀本良雄(15)

河合整一郎(15) 小堀忠彦(15) 長田嘉世子(19) 在田潤三(20) 佐藤哲夫(24)

乾 隆(25) 藤野春樹(26) 東野俊介(26) 小西信一郎(28) 麻木邦子(30)

青山暁(34) 高野久子(35) 吉村眞由美(35)

理 事：清水孝一(3) 住本好正(4) 山本陽三(6) 浅川好雄(8) 香川光伺(9)

吉井 章(11) 岩本康雄(13) 熊田三郎(13) 安丸 昭(14) 岡田雅子(15)

森 邦子(15) 本田富美子(16) 中川八重子(17) 土居良樹(18) 夏目 徹(18)

副島罔義(19) 赤川耕一(20) 安森和子(20) 仲 茂彦(20) 浅野 充(23)

上田礼子(25) 片山恵美子(26) 新居啓子(27) 吉部恵子(27) 中村 裕(32)

伊藤 舞(43) 永瀬隆一(46) 増田 稔(69) 三船真帆(69)

会計監事：關 智一(48)

会長挨拶 河合 整一郎(15)会長

海外在住同窓会会員からメッセージならびに、会費の納入があった。同窓会あしかび会員は、いろいろな人生を送られた方々がおられる。再活性化(やる気を起こす)のためには、「あしかび会がなぜ存在するのか」目的、理念を共有しながら進めたい。

再活性化の取り組みについては、危機的財政について同期会、部活 OB 会などの機会に伝えていただき、前年に比べて約 160 万円の会費増収となった。終身会費の納入も多くいただいた。お礼を申し上げます。

IT 化に関しては、会員名簿、会費の納入管理を事務局が自前で運営できるようになった。また、執行部定例会議を平日 18 時 30 分から 2 時間以内、課題事項は会議終了後 E メールを利用して審議できるようになった。

また、HP の開設により、ご覧頂いた方からの問い合わせなどコミュニケーションが活性化し、住所不明者も明らかになるなど、有効に活用されている。

今年のあしかび会誌は、「歴史と伝統の芦高」にふさわしい内容で、取り組み中である。会則の改定も、継続して取り組んでいる。

議長・書記選任の件

会則の定めにより理事会の議長は、乾 隆(25)副会長、書記は長田嘉世子(19)、吉村眞由美(35) 常任理事が指名され、拍手で承認され、議事に入った。

1. 「第 1 号議案」新役員構成報告・承認の件 仲 茂彦(20)事務局長

「平成 26 年度あしかび会常任理事・理事 一覧表」<資料①-1、資料①-2>により説明。

本年度は役員改選の年となり、各役員の継続意向確認を実施した。

<推薦された方>

会計監事 住本 好正(4)(理事から)就任

常任理事 浅川 好雄(8)(理事から調整中) 浅野 充(23)(理事から)

理事 古田 義弘(18) 兼子 憲治(8)(常任理事から) 加藤 順子(11)(常任理事から)

<ご退任>

常任理事 荒井 敏光(9)(常任理事) 門 信雄(23)(常任理事)

理事 川村 淳一(2) 妙見 昌信(3) 伊藤 美沙子(6) 山本 邦子(6) 齋藤 和代(20) 松浦 靖(32)

尾崎 耕介(33) 今井 健太(67) 大城良樹(68) 門倉 早希(68) 角 達也(68)

会計監事 丸岡 稔洋(17)

＜新執行部役員候補者＞

会長：河合 整一郎(15)、副会長：乾 隆(25)、副会長：藤野 春樹(26)、副会長：麻木 邦子(30)、
財務理事：高野 久子(35)、書記：長田 嘉世子(19)、吉村 眞由美(35)、会計監事：住本 好正(4)、關 智一(48)、
事務局長：仲 茂彦(20)、事務局次長：東野 俊介(26)、小西 信一郎(28)、青山 暁(34)

本議案に関して、承認を求めたところ、拍手多数により可決した。

緊急提案として、ご逝去された常任理事・宮崎俊彦氏(4)、理事・丸林勲氏(9)を悼み黙とうを捧げた。

2. 「第2号議案」平成25年度 事業報告の件 藤野 春樹(26)副会長

「平成25年度事業報告」＜資料②＞により説明

3. 「第3号議案」平成25年度 会計報告の件 麻木 邦子(30)副会長、高野 久子(35)財務理事

麻木邦子(30)副会長より事前説明

会費について、25年度は財政の非常事態を訴え、あしかび会誌、HPおよびOB会などでの呼びかけで、臨時振り込みがあった。また、終身会費40,000円38名、一括納入20,000円72名の納入があり、これは毎年納入されている会費の半分以上にあたる。来年度はこの方々の納入は見込めないことから、これらの会費を基金として計上し、一括会費は10年、終身会費は20年で取り崩す会計処理をすることなどを説明した。

高野久子(35)財務理事から決算報告

資料(平成25年度あしかび会会計収支計算書＜資料③-1＞、平成25年度 総会収支報告書＜資料③-2＞、平成25年度あしかび会会計 財産目録＜資料③-3＞、特別会計 平成25年度 事業活動基金会計報告書＜資料③-4＞、平成25年度あしかび関東支部収支報告書＜資料③-5＞、平成25年度 活動後援会 会計報告書＜資料③-6＞)に従い説明および報告を行った。

4. 「第4号議案」 監査報告の件 關 智一(48)会計監事

平成25年度 監査意見書＜資料④＞により説明。収支計算書および財産目録は正しいと報告された。

上記、第2号議案から第4号議案に関して審議を求めたところ、関東支部の総会について、長期的には自律的な運営を目指して欲しいとの要望、あしかび会館の暖房設備の利用についての要望などがあった。

本議案に関して、承認を求めたところ、拍手多数により可決した。

5. 「第5号議案」 平成26年度事業・活動報告案の件 仲 茂彦(20)事務局長

平成26年度事業・活動報告資料＜資料⑤＞にて説明

①常任理事会日程

②理事会日程

③あしかび総会予定日程

全体説明 藤野春樹(26)

昨年新阪急ホテルのオリンピアで260名程度の出席者を集めて実施できた。本年も同じ企画で計画したい。さらに、各期で幹事を担当してもらっているが、次年度へスムーズに伝えられるように、2期で担当する方法の提案説明があった。

④あしかび会関東支部大会 堀本関東支部長

⑤あしかび会誌発行 仲 茂彦(20)事務局長

あしかび会誌No. 82になる。今年は新春号を休刊、代わりにHPを開設した。今年度も夏号のみとする。表紙は、国際的に有名なデザイナー14期生川上元美氏にお願いしている。去年は、9月ごろの発行になったため、お叱りを受けた。今年、8月お盆のころには届けられるようにしたいとの説明があった。

⑦執行部定例会議

上記、第5号議案に関して審議を求めたところ、常任理事会、理事会のあり方について議論して欲しいとのご要望、決議案に対して時間をかけて議論すべき項目もあるのではないかと、などのご意見があった。ご意見を真摯に受け止め、来年の理事会に向けて見直しをしていきたいとの説明があった。

本議案に関して、承認を求めたところ、拍手多数により可決した。

6. 「第6号議案」 26年度予算案 麻木 邦子(30)副会長、高野久子(35)財務理事

平成26年度あしかび会費予算案＜資料⑥＞に基づき説明。

若い会員からは会費納入はまだ少なく、協力の継続依頼があった。

本議案に関して、承認を求めたところ、拍手多数により可決した。

7. 「第7号議案」 その他の件

学校から支援依頼 仲 茂彦(20) 事務局長

教頭先生から、ボランティア部と書道部有志が、夏休みに宮城県被災地の仮設住宅を訪問しボランティア活動を行うなどの情報をいただいた。同窓会からの部活動後援会寄付（年間 50 万円）を活用いただくよう提案している。また、芦高生が JR 芦屋駅前などで草の根募金も実施しているとの紹介があり、協力依頼があった。さらに、予備費の利用を検討してはどうか、とのご意見に関しては、執行部に一任することで承認された。（本理事会での募金額は 6,660 円、常任理事会との合計 25,410 円）

以上、閉会の挨拶ののち本理事会は終了した。

以上

報告者 書記 吉村真由美(35)